

令和2年度外部評価対象研究課題一覧

分野	評価区分	番号	研究課題名	概要
農業	事前評価	農前-1	磁歪振動技術を応用したイチゴの受粉および害虫防除技術の検討	イチゴにおいて、精密加振器、加速度センサーを用いた室内での加振実験により、受粉および害虫防除に適した振動条件を明らかにする。また、解明した振動条件を、実用的な規模で効率的に伝達する手法を開発するため、磁歪振動装置の設置条件、振動伝達資材、植物体との接触方法等を検討する。
	事後評価	農後-1	露地野菜における根系の非破壊・継続的観測手法の開発	露地野菜の根系を非破壊かつ継続的に観測するため、①土壌に透明なアクリルケースを埋め、その中にスキャナーを入れ根系画像を撮影する装置を作製し、②撮影した根系画像から土壌中の根系の生育量を定量・評価する手法を開発する。
	事後評価	農後-2	カラーリーフプランツにおける再緑化のメカニズム解明	カラーリーフプランツとして生産量の多いハボタンとアルテルナンテラを用い、再緑化の発生要因とそのメカニズムを解明することで、再緑化防止技術につなげる。
畜産	事後評価	畜後-1	但馬牛の美味しさに寄与する香り成分の解明	牛肉成分の香り成分解析および官能評価試験により、但馬牛・神戸ビーフの美味しさに寄与する成分を特定し、但馬牛・神戸ビーフの優位性の向上を図る。
林業	中間評価	林中-1	樹木根系の動態把握による森林被害軽減手法の確立	レーダ探査法等を用いて、地下部の成長動態を時系列的に把握することにより、樹木根系による崩壊防止力向上に向けた、森林整備手法を提案する。
	事後評価	林後-1	斜面安定に寄与する樹木根系による崩壊防止力の推定	森林の状況の違いによる樹木根系の持つ崩壊防止力の違いを洗い出し、樹木根系の持つ崩壊防止力が斜面の崩壊防止にどのくらい貢献しているかの検討を行う。
水産	中間評価	水中-1	播磨灘北西部沿岸域の二枚貝類養殖漁場の漁場形成機構に関する研究	二枚貝類の養殖漁業が盛んな播磨灘北西部海域の生産性が、陸域からの栄養塩供給及びそれに伴う良好な餌料環境によって支えられていることを明らかにすることで、兵庫県瀬戸内海域における今後の栄養塩管理のあり方を考える材料とする。本研究では、漁場の物質循環のうち陸域から漁場への栄養塩供給及び餌料環境に焦点をあてた調査とする。